

質疑回答書

令和 6年 9月 11日

吹田市水道部

工事名 泉浄水所 第2電気室変圧器更新工事

番号	項目	質 疑 事 項	回答
1	仕様書 (16)	2-5 工場立会検査 変圧器メーカーから「工場立会検査はできない」という回答を得ています。 本工事では 工場立会検査を行わなくても良いでしょうか。	変圧器については、試験要領書及び試験成績書で性能を確認できれば工場立会検査を省略可能とします。
2	仕様書 (20)	3-3 新設変圧器仕様 (1)三相400kVA 6600V/210V → 三相300kVA 6600/210Vに 容量変更して、その他の仕様は 三相150KVA 6600V/210V、単相100KVA 6600V/210V の変圧器と同様、既設同等品と言う認識で良いでしょうか。	お見込みの通りです。
3		変圧器の製作に時間を非常に要します。 工期内に工事が完了しないおそれがある場合は工期延長が可能でしょうか。	やむを得ない事由と判断できる場合のみ工期延長が可能です。
4		工期中、機器の製作期間が長期にわたりますが、この間の定例などは どの程度の頻度で実施予定でしょうか。	進捗によりますが、毎月1回程度を想定しています。
5		新設トランスは メーカー標準色塗装でよいですか。	問題ありません。
6		泉浄水所内に架設現場事務所、作業員詰め所を設ける必要がありますか。	必要ありません。
7		泉浄水所内に 資材置き場スペースを確保することは可能でしょうか。	占有面積と期間によるため、協議の上決定とします。
8		泉浄水所内に 通勤用駐車スペースを確保することは可能でしょうか。	車両台数と期間によるため、協議の上決定とします。
9		泉浄水所の受変電設備を保守管理されている業者名、連絡先をご教示ください。	近畿電設サービス株式会社です。連絡先は契約後に公開します。
10		現場代理人は常駐する必要があると記載がありますが、常駐期間についてご教示ください。 (機器製造期間など 事前調査・工事が実施されない期間が多いと想定されます。)	現場施工期間は常駐となります。
11		重量運搬作業のための仮設材を 作業前日までに仮置きするためのスペースは提供していただけるでしょうか。	番号7の通りです。
12		防音室の屋根の一時解体、復旧するための仮設材を 作業前日までに仮置きするためのスペースは提要していただけるでしょうか。	番号7の通りです。

13	仕様書 (12)	1-23 その他 (1)施工時間等 重量運搬作業可能な時間帯は 午前9時～午後5時と理解してよいですか。 制限がある場合、重量運搬作業が可能な曜日、開始時刻、終了時刻をご教示ください。	お見込みの通りです。 但し、近隣及び関係機関との調整により制限が発生する可能性もあります。
14	仕様書 (12)	1-23 その他 (1)施工時間等 作業可能な時間帯(午前9時～午後5時)は音出し作業可能と理解してよいですか。 制限がある場合、音出し作業が可能な曜日、開始時刻、終了時刻をご教示ください。	番号13の通りです。
15	仕様書 (12)	1-23 その他 (1)施工時間等 防音室の一時解体、復旧作業が可能な時間帯は 午前9時～午後5時と理解してよいですか。 制限がある場合、防音室の一時解体、復旧作業が可能な曜日、開始時刻、終了時刻をご教示ください。	番号13の通りです。
16	仕様書 (9)	1-17 安全管理 (3)現場の安全衛生 「保健所等の検査資格を有する機関が発行した検査結果を提出しなければならない」と記載がありますが、1～3日程度で現地調査程度の作業員も検査対象となるのでしょうか。	原則、仕様書1-17(3)イに記載の通りです。対象者については協議の上決定とします。
17	仕様書 (12)	1-22 石綿使用の有無 本工事は トランス更新、既設トランス塗装のみのため、アスベストの使用の有無の事前調査は不要と理解してよいですか。	事前調査は原則必要です。
18	仕様書 (15) (20)	2-1 一般事項 (4)ここに 原則として水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗料、エポキシ樹脂粉体塗装、水道用液状樹脂塗料又はその他の水道用塗料(水道施設の技術的基準を定める省令に規定に適合したものに限る)による塗装を施さなければならないと記載がありますが、今回の工事で 既設変圧器を塗装するに当たりこれらの事項は該当しないと理解してよいですか。 3-6 変圧器塗装工事 に記載があるとおり、 (1)ケレン仕様 B種ケレン (2)塗装仕様 下塗り 錆止め塗料 中塗り、上塗り 耐候性塗料 で塗装したら良いですか。 3-6 変圧器塗装工事の 塗料の仕様についてご教示ください。	仕様書2-1(4)に記載の「水に接する機器」の対象外となるため、該当しません。 塗料の詳細仕様は、3-6(2)を満たす上で、協議の上決定します。

19	仕様書 (20)	3-6 変圧器塗装工事 既設変圧器の塗装ですが、塗装工事している最中は 変圧器を停電することは可能でしょうか。 750KVAトランス同時の停電は可能でしょうか。 もしくは 1台毎の停電が可能でしょうか。 この時の停電可能な曜日、 停電開始時刻、 停電終了時刻をご教示ください。	停電可能です。 停電時刻は、仕様書3-5の停電時間に準じるものとします。
20	仕様書 (20)	3-4 変圧器撤去工事 に記載のある通り、 撤去物は 変圧器本体及び ダクトカバー と理解してよいですか。 トランス1次側、 2次側ケーブル、 基礎及びアンカーボルトは 既設流用する条件で施工できると考えてよいですか。	お見込みの通りです。 施工の可否についての調査も本工事内容に含みます。変圧器の仕様により既設流用が不可能な場合は、協議の上設計変更の対象となります。
21	仕様書 (20)	3-5 変圧器据付工事 停電日の 指定曜日など その他の条件はありますか。	指定曜日はありませんが、他の工事との調整が必要となるため、事前の計画書の提出が必要です。
22	仕様書 (20)	3-5 変圧器据付工事 停電に伴う 仮設電気工事は発生しないと考えてよいですか。 仮設電気工事が発生する場合、詳細を図面にてご教示ください。	仕様書3-5に記載の停電時間であれば、仮設電気工事は不要です。
23	仕様書 (20)	3-5 変圧器据付工事 停電作業は 連続で行うことは可能でしょうか。例 月曜日300KVAに更新、火曜日150KVAを更新、水曜日100KVAを更新など	仕様書3-5に記載の停電時間であれば、可能です。
24	仕様書 (20)	3-5 変圧器撤去工事 トランスの仕舞や動力750kVA 2台の塗装工事などを行うため、同一トランスを 停電日を変えて複数回 停電することは可能でしょうか。	仕様書3-5に記載の停電時間であれば、可能です。
25	仕様書 (20)	3-6 変圧器塗装工事 既設変圧器の塗装ですが、塗装色についてご教示ください。 既設トランスの塗装色に類似した色でよいでしょうか。 もしくは 色指定があればご教示ください。	類似色で問題ありません。
26	仕様書 (20)	3-6 変圧器塗装工事 ダクト内のケレン、 塗装 などは ケーブルを損傷させてしまう可能性があるため、既設変圧器の塗装の範囲は 見え掛かりの表面部分だけでよいですか。 ※トランス下部も物理的に不可能です。	表面部分の塗装で問題ありません。
27	仕様書 (21)	3-7 その他必要な工事 (1)PCB含有調査 本工事は 新設トランスの絶縁耐力測定、撤去する既設トランス3台のPCB含有検査、 蓮間配水場のコンデンサ2台、リアクトル1台のPCB含有検査 を実施しその他の検査・測定はないと認識してよいでしょうか。	仕様書3-7(3)に記載の各種データ測定には、変圧器を設置するにあたり必要なデータ測定も含みます。

28	仕様書 (21)	3-7 その他必要な工事 (1)PCB含有調査 蓮間配水場のPCB含有調査対象のコンデンサ、リアクトルのメーカー、型番、製造年をご教示ください。	コンデンサ ニチコン製 2000年 BB231120KC1 コンデンサ ニチコン製 2001年 BB441300TG2 リアクトル ニチコン製 2000年 CR231120KEH3
29	仕様書 (21)	3-7 その他必要な工事 (1)PCB含有調査 蓮間配水場のPCB含有調査対象のコンデンサ、リアクトルは 同日、同時に すべてのコンデンサ、リアクトルの検体採取可能でしょうか。	採取可能です。
30	仕様書 (21)	3-7 その他必要な工事 (1)PCB含有調査 蓮間配水場のPCB含有調査対象のコンデンサ、リアクトルは PCB含有検査のみと理解してよいでしょうか。	お見込みの通りです。
31	仕様書 (21)	3-7 その他必要な工事 (1)PCB含有調査 蓮間配水場のコンデンサ、リアクトルの PCB含有検査ですが、PCB検査を実施するためには 破壊して油を採取して検査をすることになります。 今後コンデンサ、リアクトルが使用できなくなりますがよろしいですか。 これらのコンデンサ、リアクトルは 受変電設備から切り離された廃棄予定の機器でしょうか。 これらのコンデンサやリアクトルが使用されている場合、受変電設備からの切り離す作業などが生じます。 よって、 接続状態の詳細と 最終どのようにすればよいのか 図面にて詳細をご教示ください。	全て廃棄予定の機器となります。
32	仕様書 (21)	3-7 その他必要な工事 (1)PCB含有調査 撤去対象の既設トランスにPCBが含有していた場合、泉浄水所内の指定された場所に移動させるだけでよいでしょうか。	対応については協議の上決定とします。
33	仕様書 (21)	3-7 その他必要な工事 (1)PCB含有調査 泉浄水所の 既設400KVA、150KVA、100KVA のトランスのPCB含有調査のための 絶縁油の採取ですが、 同日に時間をずらして停電、もしくは同時停電して 絶縁油を採取可能でしょうか。 もしくは 3台のトランス すべて 別日に 絶縁油の採集をする必要がありますか。	日程調整の上、同日に全ての絶縁油が採取可能です。
34	仕様書 (21)	3-7 その他必要な工事 (1)PCB含有調査 撤去する変圧器のトランスですが、PCB不含有を確認した後、泉浄水所から 搬出したあとに 処理施設で絶縁油の抜き取りをおこなっても良いですか。	問題ありません。

35	仕様書 (21)	3-7 その他必要な工事 (2)防音室解体 復旧工事 防音室解体復旧工事は 平日日中作業可 能でしょうか。 一時解体した屋根材を泉浄水所内に仮置 きすることは可能でしょうか。	可能です。
36	仕様書 (21)	3-7 その他必要な工事 (3)各種測定 及び試運転調整 各種データ計測及び保護協調を含む試運 転調整を行うこと と記載がありますが、ど のような測定、 保護協調を含む試運転調 整をするのか具体的に教示ください。	水道工事標準仕様書の変圧器特性試 験に準じます。
37	仕様書 (21)	3-7 その他必要な工事 (3)各種測定 及び試運転調整 NO.1 210V 分岐盤の主幹ブレーカ(日立 製:FX1200)のトリップ電流の設定変更は 主任技術者様に指示された値に変更する と言う理解で良いでしょうか。	変圧器容量等から算定した値を電気主 任技術者と協議し、決定することとな ります。
38	設計書	第4号内訳書 絶縁耐力試験工 1式 となっていますが、これは 新設トランス3台 分の 絶縁耐力試験を実施するということで 理解してよいですか。 また、この試験は メーカーの試験成績書と 1000V絶縁抵抗測定で 対応してもよいで しょうか。ご教示ください。	協議の上、品質が保証できれば可とし ます。
39	設計書	第4号内訳書 組合せ試験工(保護協調確 認含む) 3負荷 となっていますが、保護協調確認とは どの ような試験内容なのか詳細をご教示くだ さい。	過電流継電器やブレーカーの設定確 認や始動電流で誤動作しないか等の 確認を含みます。
40	設計書	第1号内訳書 機器費(運搬費含む) です が、ここの運搬費は どこから、どこまでの 運搬費に該当するのかご教示ください。	製作工場から施工現場までに該当しま す。
41	設計書	本工事費内訳表 直接工事費 輸送費 ですが、この費用 はどこから、どこまで輸送する費用に該当 するのかご教示ください。	輸送費は機器費(運搬費含む)に含ん でいます。
42	設計書	本工事費内訳表 直接工事費 材料費 ですが、「第2号 内訳書」の金額の他に 第2号内訳書に記 載のない「補助材料費」も含めて「材料 費」に計上するということでしょうか。ご教示 ください。	お見込みの通りです。
43	設計書	本工事費内訳表 直接工事費 直接費 は 率分 と記載が ありますが、 何に対する率でしょうか。ご教 示ください。	労務費の一部に対する率です。
44	設計書	本工事費内訳表 直接工事費 仮設費 ですが、「第7号 内訳書」の金額の他に 第7号内訳書に記 載のない「率分」も含めて「仮設費」に計 上するということでしょうか。ご教示くだ さい。	お見込みの通りです。

45	設計書	本工事費内訳表 直接工事費 仮設費 に 率分 と記載がありますが、 何に対する率でしょうか。ご教示ください。	直接工事費の一部に対する率です。
46	設計書	本工事費内訳表 共通仮設費 仮設費 に 率分 と記載がありますが、 何に対する率でしょうか。ご教示ください。	共通仮設費 仮設費はありません。
47	設計書	本工事費内訳表 共通仮設費 ですが、「第5号、第8号、第9号内訳書」の金額の他に 第5号、第8号、第9号内訳書に記載のない「率分」も含めて「共通仮設費」に計上するということでしょうか。ご教示ください。	お見込みの通りです。
48	設計書	本工事費内訳表 共通仮設費 に 率分 と記載がありますが、 何に対する率でしょうか。ご教示ください。	直接工事費に対する率です。
49	設計書	本工事費内訳表 現場管理費 に 率分 と記載がありますが、 何に対する率でしょうか。ご教示ください。	直接工事費と共通仮設費の合計に対する率です。
50	設計書	本工事費内訳表 据付間接費 に 率分 と記載がありますが、 何に対する率でしょうか。ご教示ください。	技術労務費と機器費に対する率です。
51	設計書	本工事費内訳表 設計技術費 に該当する 内容はどのような費用でしょうか。図面、仕様書があるにもかかわらず、設計業務に該当する内容が本工事のどのようなものなのかご教示ください。	設計技術費は見込んでおりません。
52	設計書	第1号内訳書 機器費(運搬費含む) 種別に記載されている 運搬費は トランスをどこから どこまで運搬する費用なのかご教示ください。	番号40の通りです。
53	設計書	第3号内訳書 一般労務費 と 第4号内訳書 技術労務費 一般労務費と 技術労務費は それぞれどのような労務費が該当するのでしょうか。ご教示ください。 一般労務費は 本工事に直接携わらない 本社の間接部門の労務費ということでしょうか。 また、技能労務費は 本工事に直接関わる作業員の労務費のことでしょうか。 認識が異なる場合は 詳細をご教示ください。	一般労務費は、各種材料の現地加工、配管、配線等、機器等の据付け及び組合せ試験等に要する一般作業員(電工、普通作業員等)に対して支払われる賃金です。 技術労務費は、機器等の据付け、単体調整、組合せ試験等に要する技術者に対して支払われる賃金です。
54	設計書	第10号内訳書 現場発生品評価額 これらに入力する単価、金額は マイナスの金額を入力すると理解してよいですか。	有価買取となるものはマイナス計上となります。